

東中野山小学校区

様式1 人口、建物、避難所等の施設、災害危険性の評価

●住所名称

Table with 3 columns: Address Name, etc. Rows include 江口, 岡山, 猿ヶ馬場, etc.

●位置図



●施設・団体

Table listing facilities and organizations: 市役所・区役所等, 警察・消防, 消防団, etc.

●人口

Table of population statistics: 総人口, 0~4歳, 5~14歳, etc. Includes a pie chart showing age distribution.

●建物関連指標

Table of building-related indicators: 総棟数, S55年以前建築, S56年以降建築, etc. Includes a pie chart showing building construction period distribution.

●地区内の避難所・津波避難ビルなど

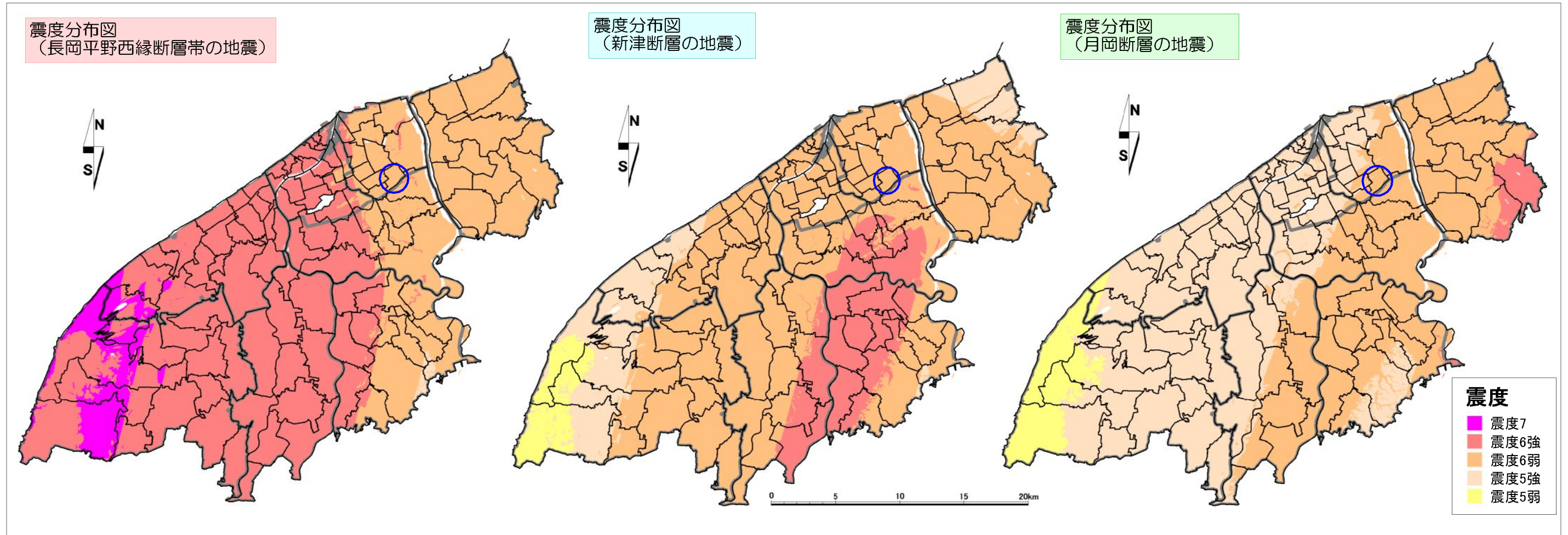
Table of evacuation facilities within the district: 施設名, 標高, 階数, 避難可否 (地震, 津波, 洪水, 土砂災害).

●地区外の避難所・津波避難ビルなど

Table of evacuation facilities outside the district: 施設名, 標高, 階数, 避難可否 (地震, 津波, 洪水, 土砂災害).

●災害危険性の評価

Evaluation of disaster risk: 地震 (津波), 水害 (土砂). Includes descriptive text for each risk category.



	長岡平野 西縁断層帯	新津断層	月岡断層
地震の規模: モーメント マグニチュード	7.46 (気象庁マグニチュード 7.9に相当)	6.45 (気象庁マグニチュード 6.7に相当)	6.76 (気象庁マグニチュード 7.1に相当)
(参考※)	平均活動間隔 約 1,200 年~3,700 年 断層の活動性 3m/千年程度	明確な活動性は明らか になっていない。 月岡断層より、活動性 は低いと考えられる。	平均活動間隔 7,500 年以上 断層の活動性 0.4m/千年程度

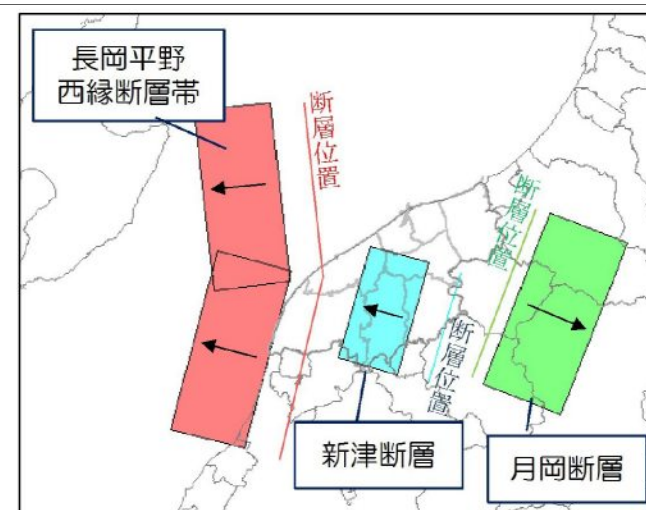
※(参考) 国の地震調査研究推進本部の活断層帯の長期評価(算定基準日:平成 27 年 1 月 1 日)及び東京大学地震研究所 佐藤比呂志教授の助言を参考として記載しています。

【地震発生確率について(地震調査研究推進本部資料より)】

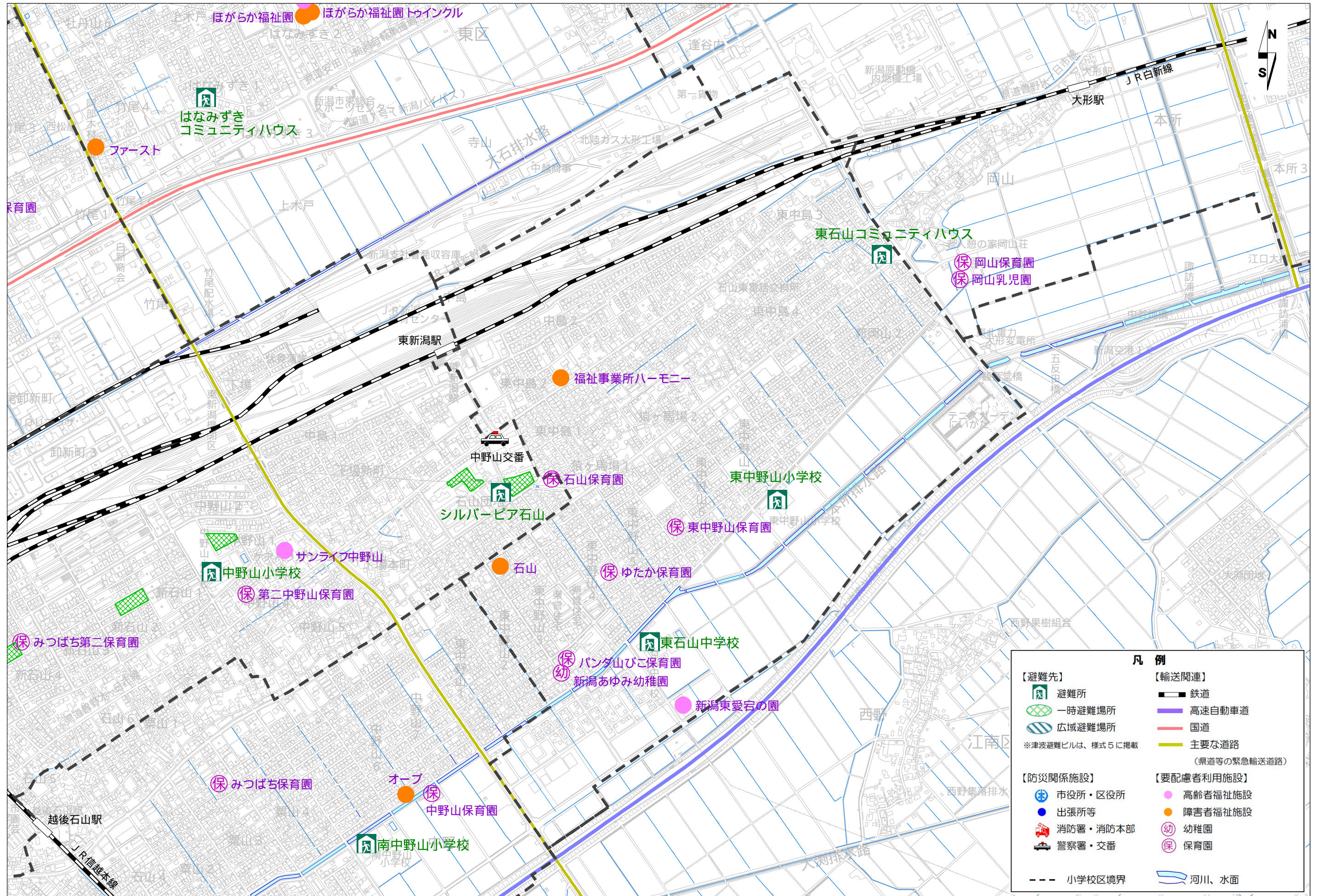
過去の地震活動の時期や発生間隔は、幅を持って推定せざるを得ない場合が多いため、地震発生確率は不確定さを含んでいます。また、新たな知見が得られた場合には、地震発生確率は変わることがあります。

<<モーメントマグニチュードと気象庁マグニチュード>>

モーメントマグニチュードは、地震で岩盤が動いた面積等をもとに計算するため、計測に時間を要しますが、エネルギーの規模を正確に測定することができます。これに対して、気象庁マグニチュードは、地震計で計測される波の振幅から計算しており、迅速に発表することができます。

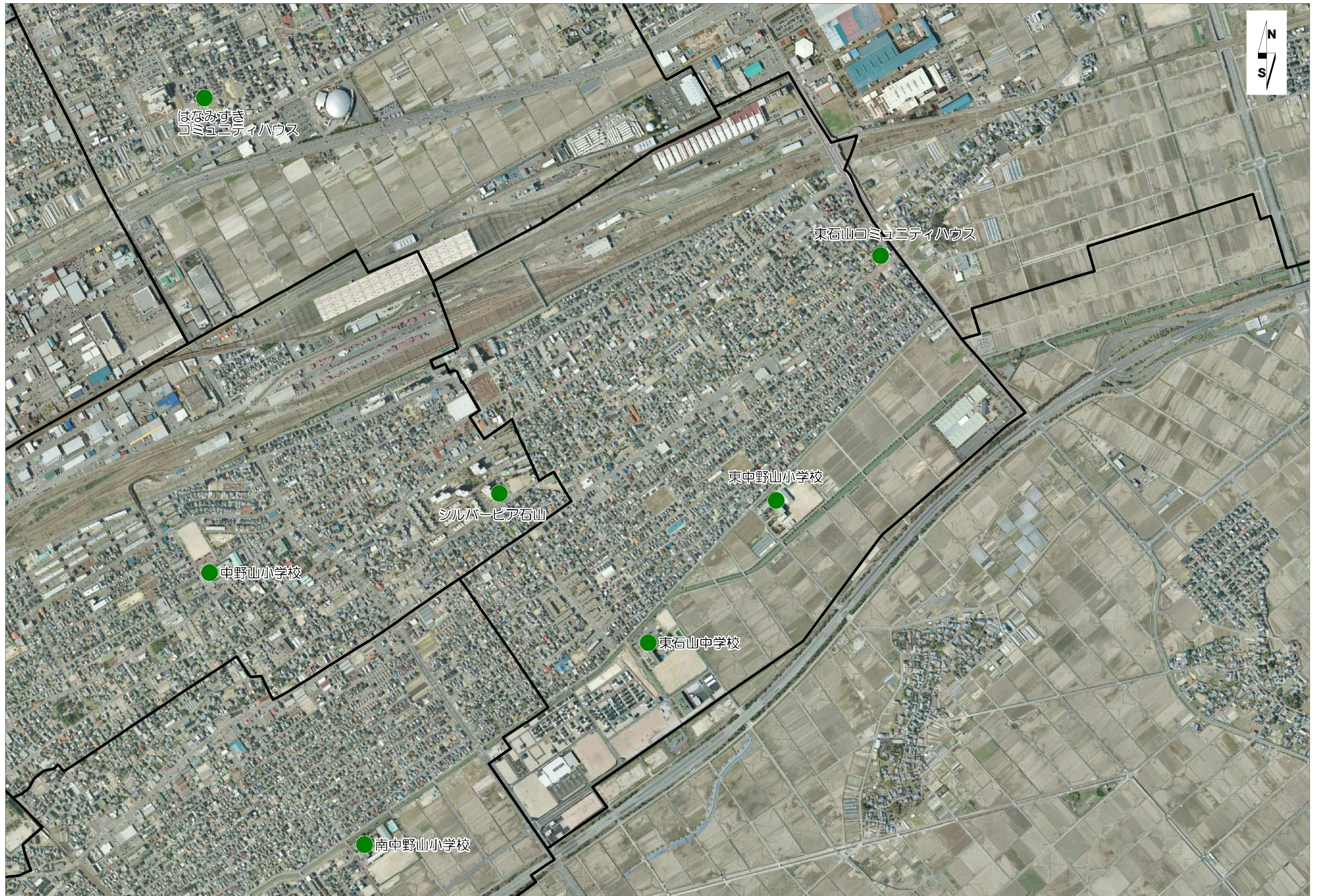


← は、断層の傾きを示しています。



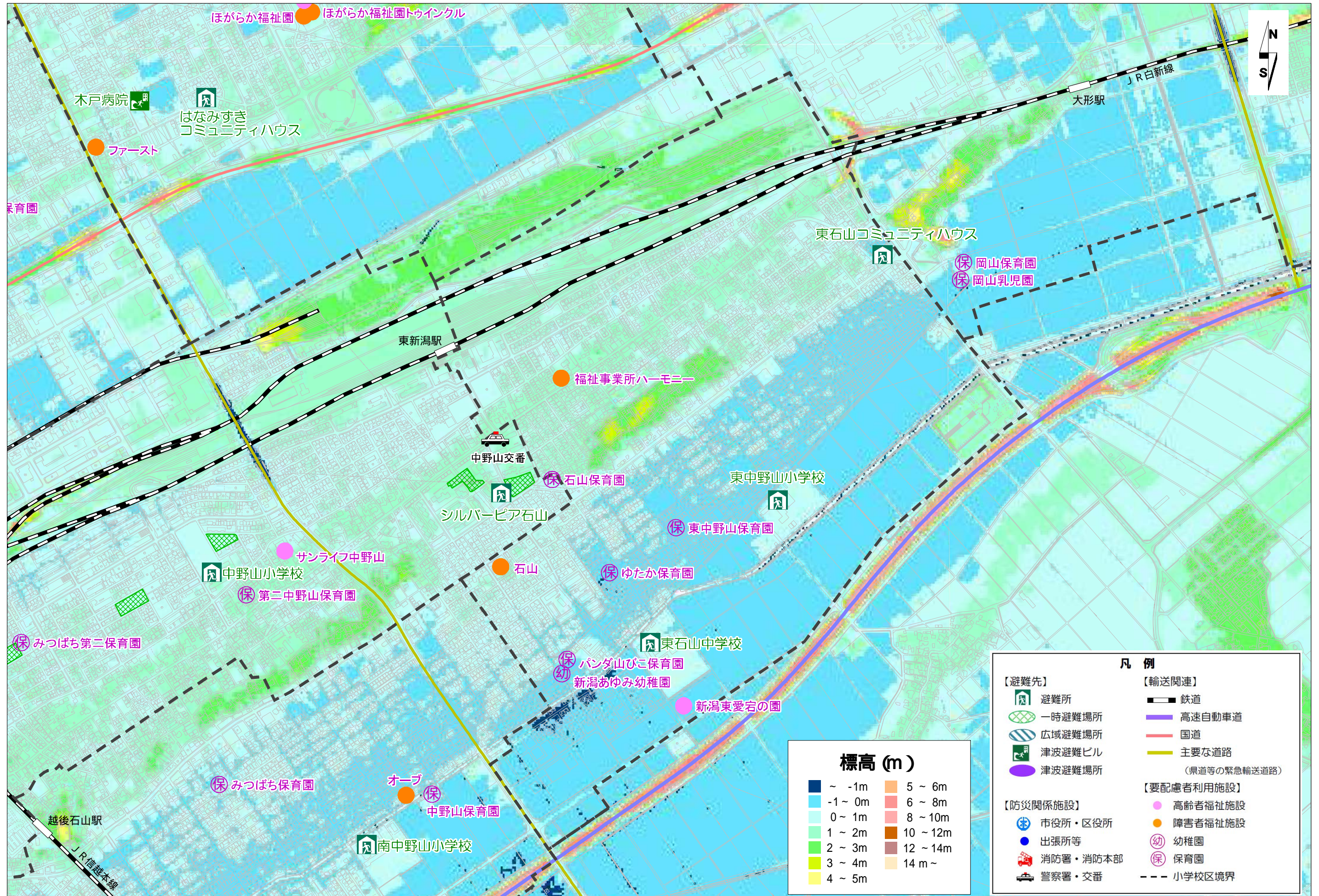
[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図 (平成20年,平成25年,平成26年)

0 100 200 400 600 800 1000m



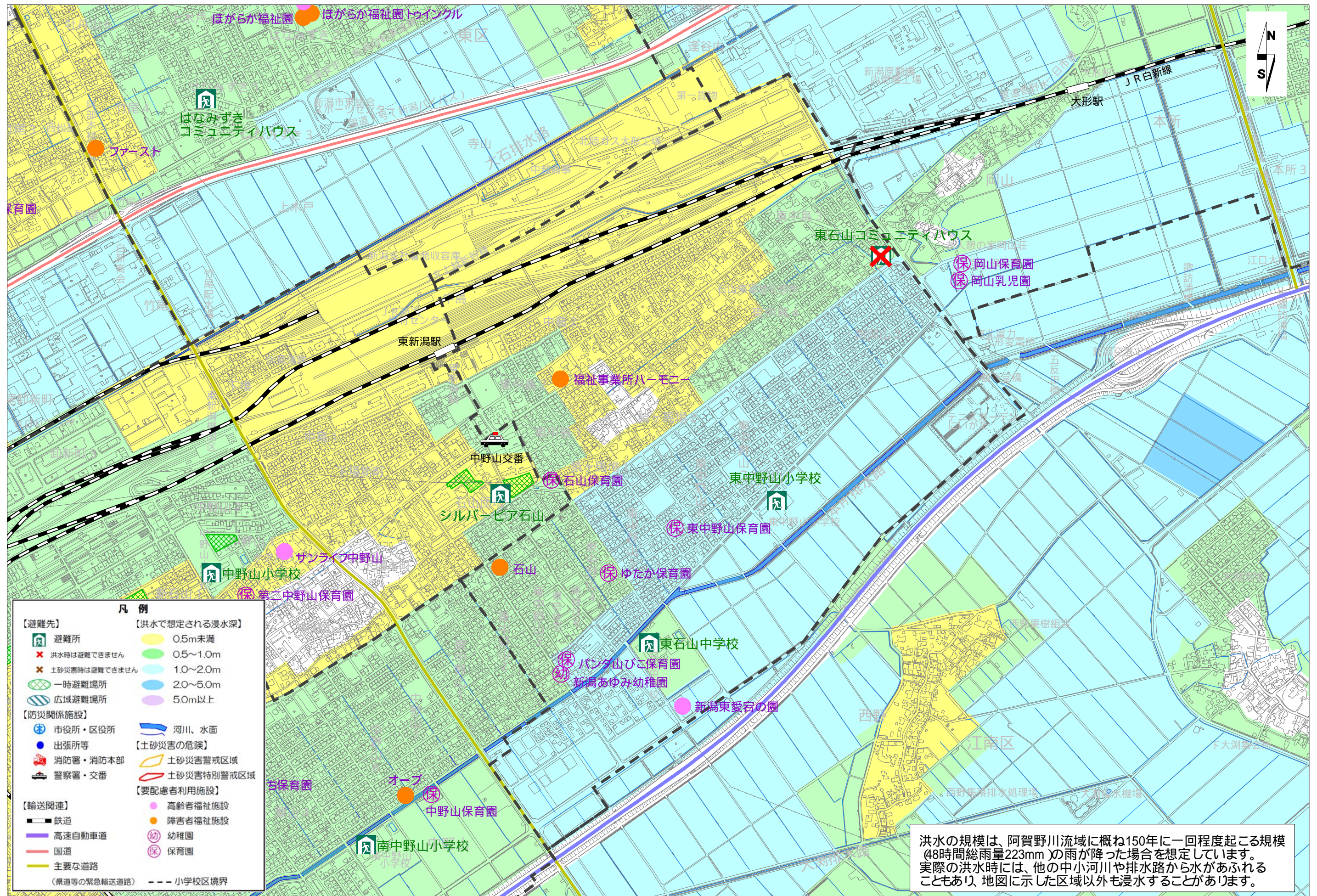
〔出典〕 航空写真(平成26年4月)





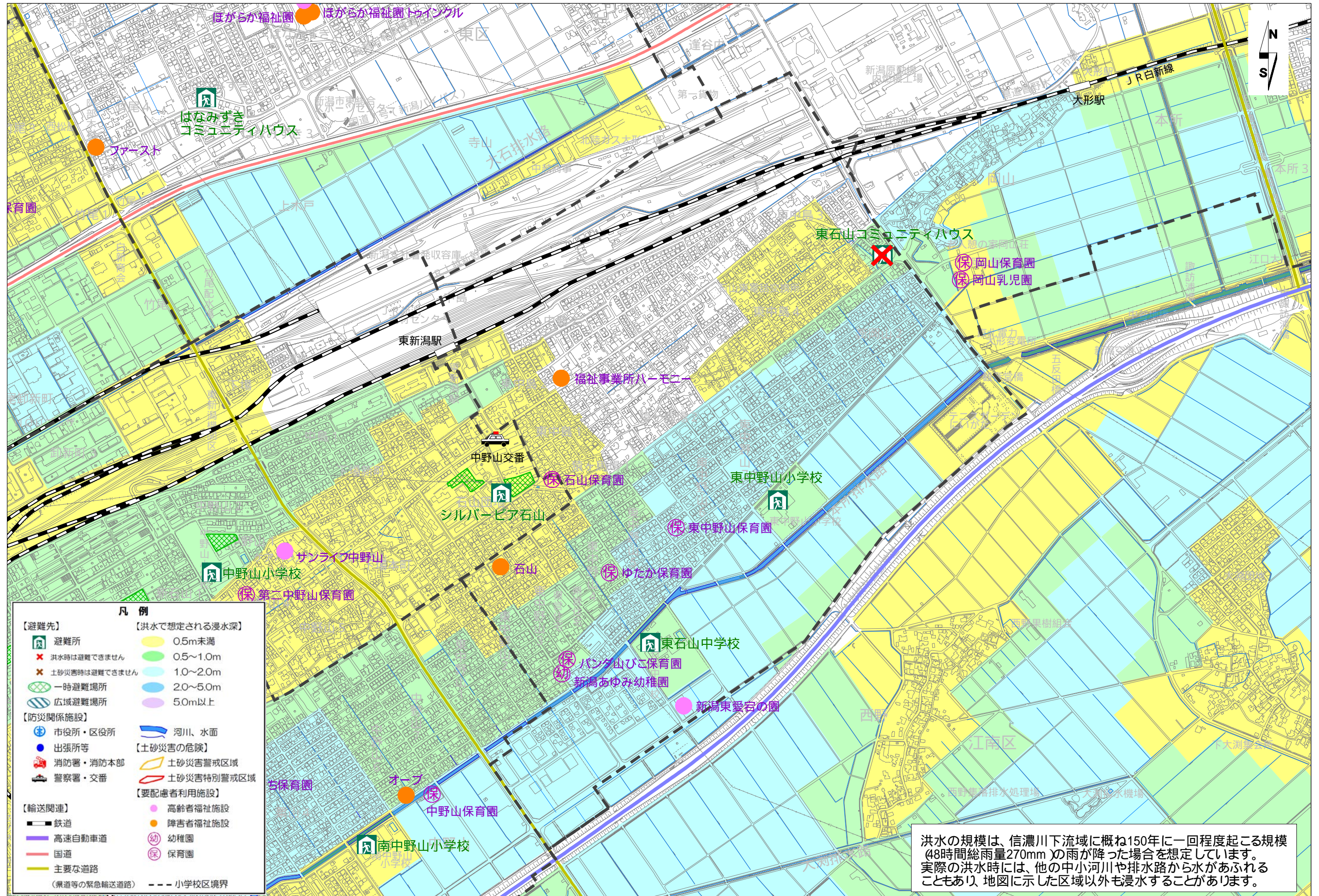
[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図 (平成20年, 平成25年, 平成26年) 5mメッシュDEM (国土地理院, 平成25年)





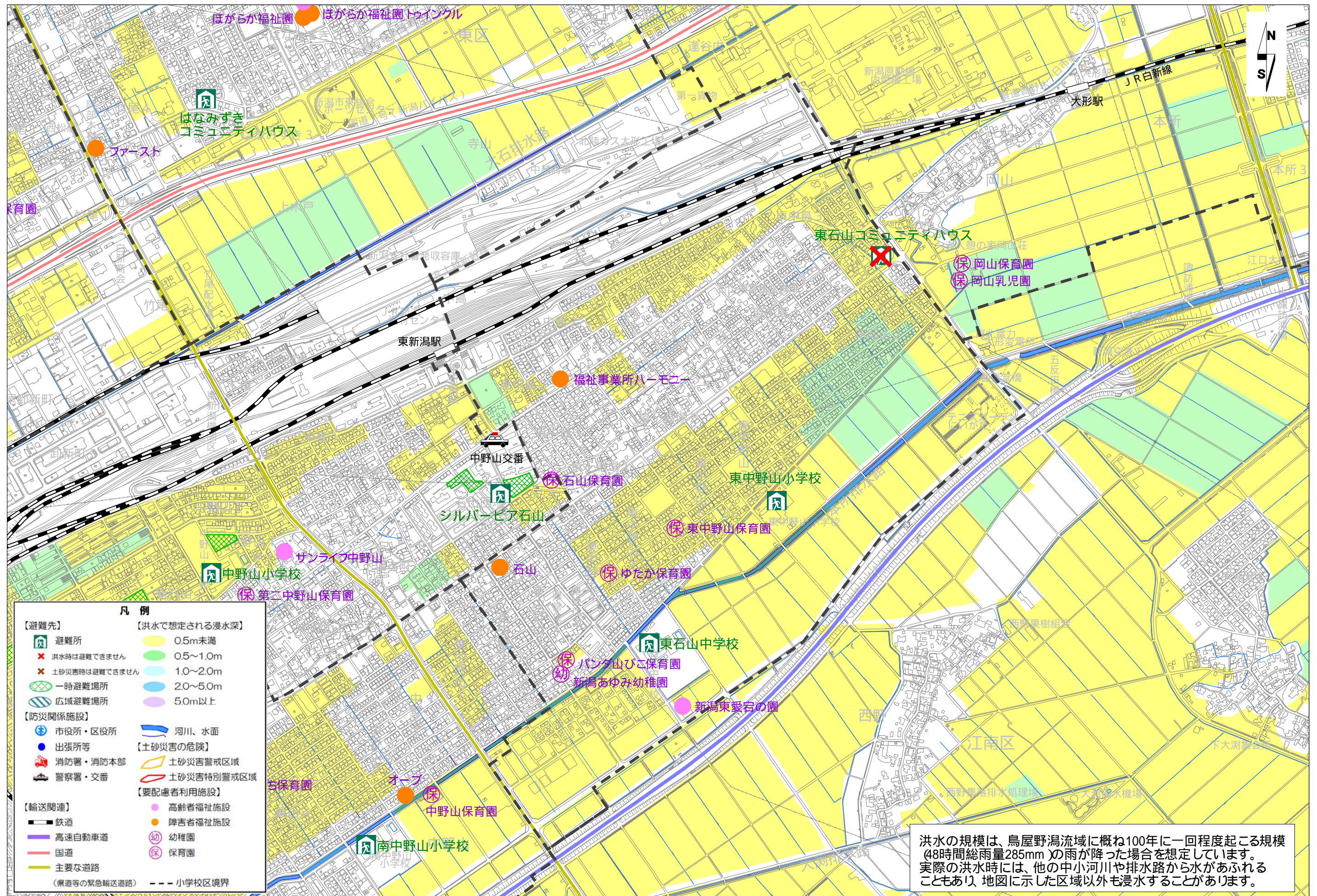
[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図(平成20年,平成25年,平成26年) 阿賀野川浸水想定区域(国土交通省,平成14年1月31日)

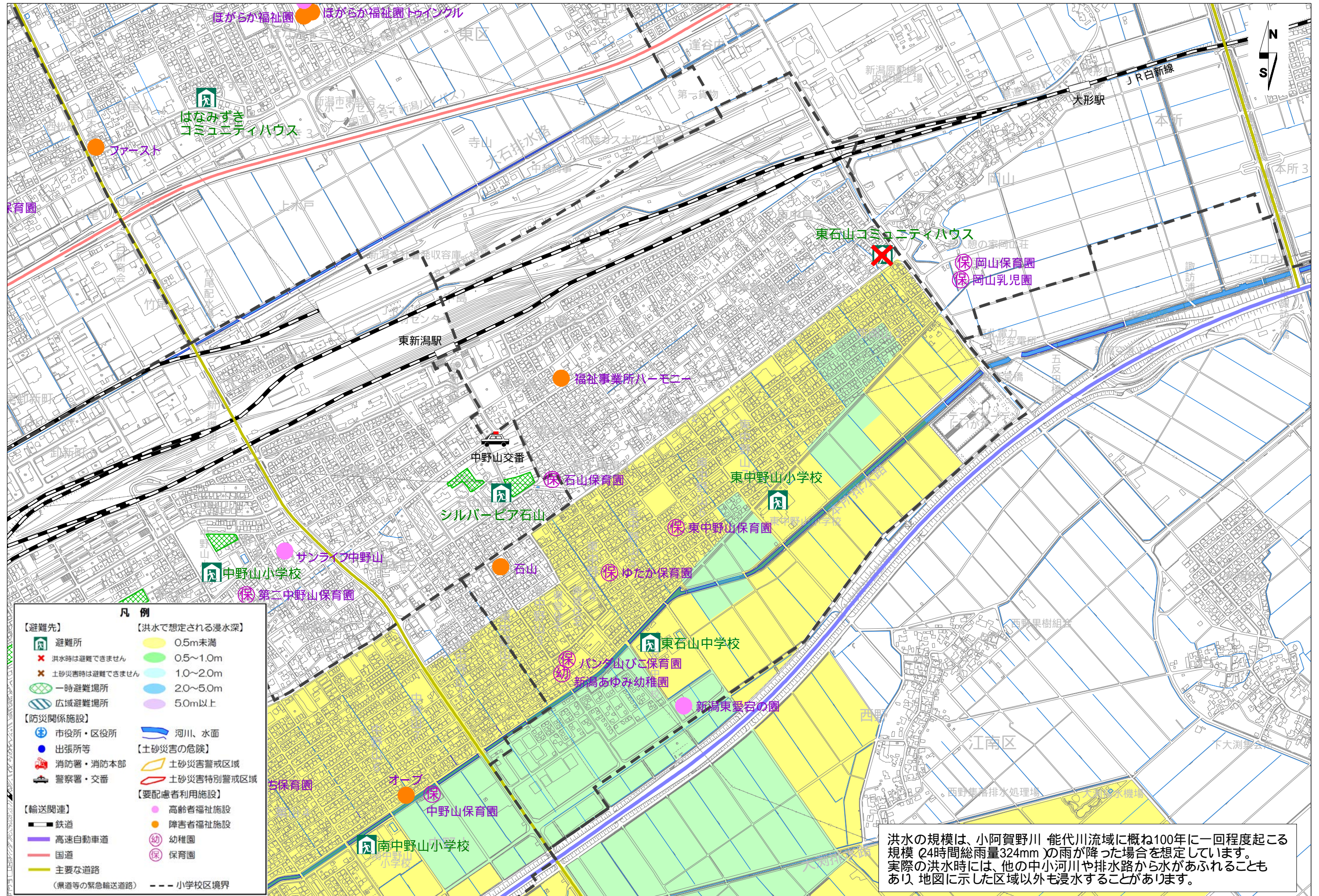




[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図(平成20年,平成25年,平成26年) 信濃川下流浸水想定区域(国土交通省,平成14年4月30日)







【出典】 基盤の地図 新潟市国土基本図（平成20年、平成25年、平成26年）
小阿賀野川・能代川浸水想定区域（新潟県、平成16年6月23日）

